

次号予告

特集 データから読み解く医療サービス

病院アクセシビリティを用いた疾病別需給バランスの視覚化

.....佐々木美裕 (南山大学情報理工学部)・鶴飼孝盛 (筑波大学システム情報系)
手術室のスケジューリング.....繁野麻衣子 (筑波大学システム情報系)・松岡 博 (横浜南共済病院)
病床自動割当システムの作成.....鶴飼孝盛・吉瀬章子 (筑波大学システム情報系)
OR専門家と医療者がより良く協力するために.....山下慶三 (大和高田市立病院臨床検査部)
非心臓手術患者の周術期麻酔管理モデルの作成.....山口浩史 (筑波メディカルセンター病院麻酔科)
データから読み解く医療サービス—急性期医療を中心に—.....藤原祥裕 (愛知医科大学医学部)
病院情報システムのデータから見た病院...津本周作・平野章二・岩田春子・津本優子 (島根大学医学部)

メーリングリストに登録しよう

本学会のメーリングリストに登録すると、学会ならびに各研究部会の主催する研究発表会・セミナー等の催し物に関する最新情報が得られます。OR学会の活動に特に関心のある方ならば、誰でも登録できます。登録方法については、<http://www.or.sj.or.jp/members/mlhowto.html>をご覧ください。

編集後記

●子供の頃「晴れと雨の境目はどうなっているのだろうか？」と考えたことがあるのは、おそらく私だけではないでしょう。ここ数年「ゲリラ豪雨」という言葉を頻繁に耳にするようになりましたが、「自分のいるところは完全に晴れているが、視界の先のほうでは激しい雨が降っている」という状況に遭遇した友人がいました。また、F1レースをご覧になる方はよくご存じだと思いますが、ベルギーグランプリのように山間部で開催されるレースでは、サーキットの一部は晴れていて、ほかの一部は雨が降っているという状況をしばしば目にします。これは、数キロ四方という狭い範囲で晴れと雨が共存していることを確かに認知できる状況と言えます。

●情報システムの進歩はすさまじく、東京周辺におい

ては東京都水道局が提供している「東京アメッシュ」というシステムにより、一般の人でも、ほぼリアルタイムに、かつかなりの地理的詳細度で降雨状況を知ることができるようになりました。ゲリラ豪雨は現在の技術では予測不能と聞きますが、このような情報システムの進歩や、今号の記事にもあるような、その裏で動いている高度なORの技術を見ていると、そう遠くはない未来にゲリラ豪雨の予測すら可能になるのではないかと期待させてくれます。

●天気より精緻な予測や、その予測をもとにして動く各種の最適化技術の将来的な発展は、私たちの日々の生活に質的变化をもたらしてくれることと思います。ORに携わる私自身もその一助になればとの思いを新たにしました。(吉住貴幸)

オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員長 池上敦子 (成蹊大学)

委員 池辺淑子 (東京理科大学)、石井儀光 ((独)建築研究所)、鶴飼孝盛 (筑波大学)、草刈君子 ((株)サイテック・ジャパン)、坂本英夫 ((株)東芝)、笹谷俊徳 (東京ガス(株))、高野祐一 (東京工業大学)、武内陽子 (公益財団法人 鉄道総合研究所)、鳥海重喜 (中央大学)、生田目崇 (中央大学)、松井知己 (東京工業大学)、宮代隆平 (東京農工大学)、矢野夏子 ((株)構造計画研究所)、吉住貴幸 (日本アイ・ビー・エム(株))

本誌に掲載された記事についての著作権は、公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

オペレーションズ・リサーチ

平成25年10月号 第58巻 第10号 通巻634号

代表者 腰塚 武志

発行所 公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

東京都千代田区岩本町1-13-5 サン・チカビル7F

電話 03-3851-6100 FAX 03-3851-6055 〒101-0032

<http://www.osrj.or.jp/>

編集人 池上 敦子

発行所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-4-2 〒151-0051

・本誌のご注文は直接

日本オペレーションズ・リサーチ学会へ 定価970円(本体924円)年間予約購読料11,040円(税込)

・本誌への広告お申し込みは明報社(3546-1337)へ